

もう、何もないとは言わせない！

玉名の地域資源を繋いで多彩なプランを体験できる“大人の修学旅行都市”へ



team : たまなタートルズ

【熊本県の観光現状】

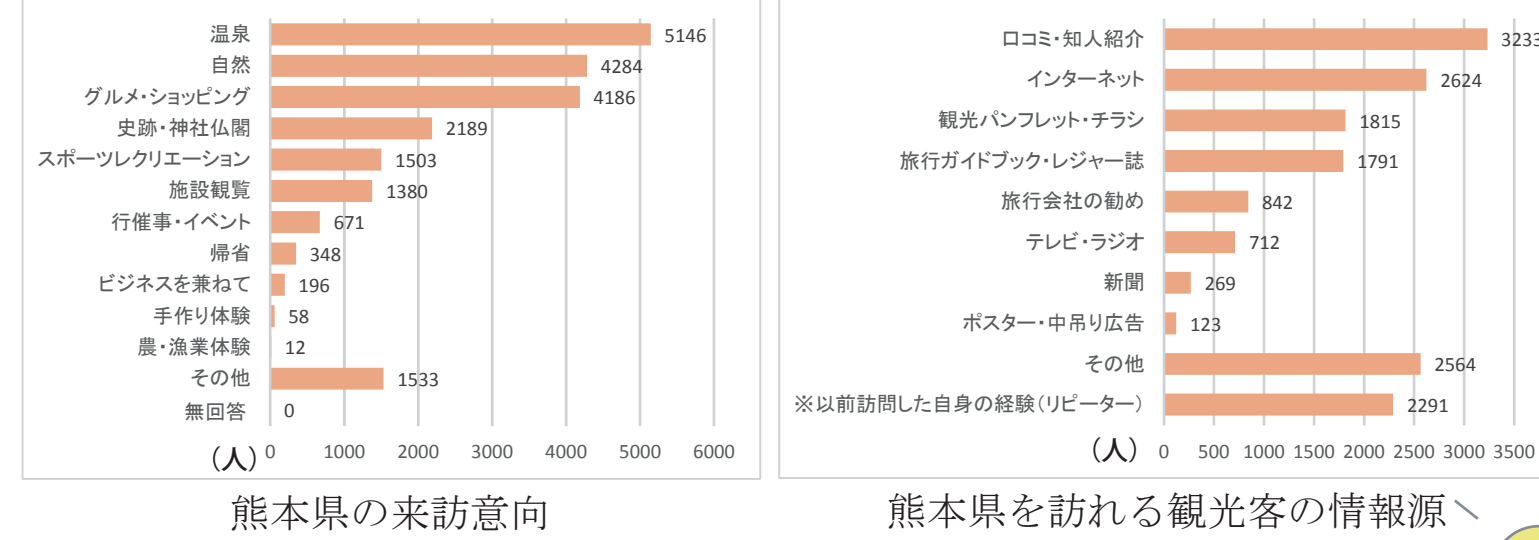
熊本県は九州の中心に位置し、2011年3月の九州新幹線が全線開通し、観光客数の増加が期待される。九州観光の拠点「選ばれる熊本」を目指し、平成27年度の数値目標を掲げている。

平成27年度の観光に関する数値目標

延べ宿泊者数	平成26年度 647万人	平成27年度 750万人
延べ外国人宿泊者数	33万人	60万人
来訪者満足度	約70%	80%以上

(注)平成27年度は(過去10年間の平均値を目標とする。)(過去10年間の平均値を目標とする。)(満足度10%以上の向上を目指す。)

来訪意向として温泉、自然、グルメショッピングが上位に位置し、来訪の情報収集の手段としては口コミ・知人紹介・インターネットによるものが多い。また「以前訪問した自身の経験」とリポーターの人数も多い。

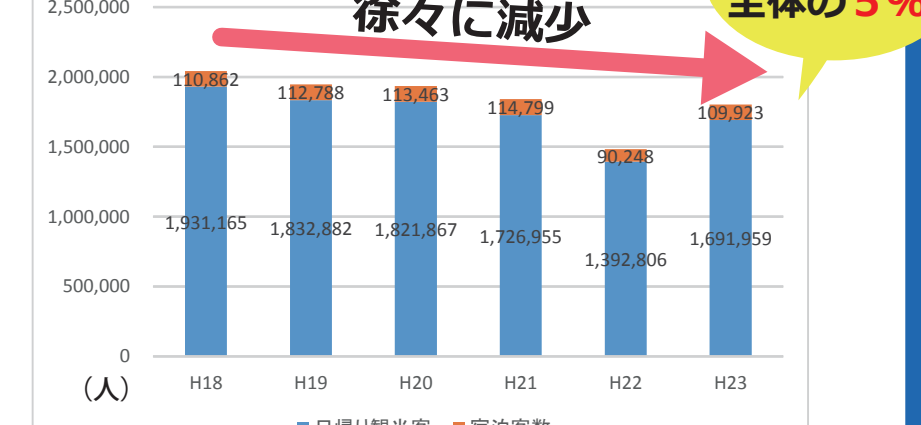


【玉名市の観光資源】

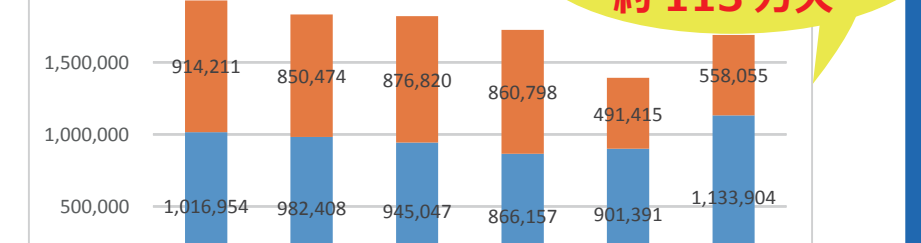
玉名市は、新幹線や高速道路をはじめとするアクセス環境に恵まれた地域であり、熊本県北の中心都市である。観光資源は、縄文時代の遺跡や戦跡などの文化財、温泉、ラーメンなどが様々な種類の観光資源が豊富で、H18年から観光客が徐々に減少しているが一定の観光客が訪れている町である。観光地として知名度はあるが、県内からの日帰り観光客が多く訪れているが、県外からの観光客が少なく、宿泊客数が低くなっている。



【玉名の観光資源】



県内からの日帰り観光客が約113万人



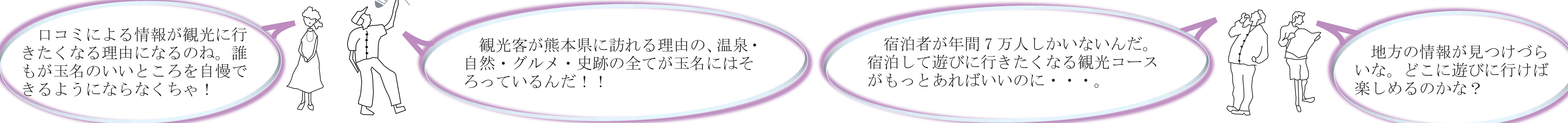
【玉名の魅力】

高瀬地区や玉名温泉など楽しめる地域が多くある。しかし、市内にパンフレットや情報はあが、何がどこにあるのかわかりづらく、観光のシンボルがない為、玉名住民に「玉名は何もない」という意識が根付いている。

- 【玉名の強み】
- 人口が7万人ほどの地方中核都市である。
 - 都会過ぎず田舎過ぎず住みやすい町である。
 - 玉名ラーメンや玉名温泉が有名である。
 - 多くの歴史があり、史跡・戦跡がある。
 - 豊かな自然があり、食材に恵まれている。
 - 観光スポットが各地に点在している。
 - 福岡や熊本市からアクセスしやすい。
 - 車があると生活しやすい。
- 【玉名の弱み】
- 住民が玉名には何もないと思っている。
 - 観光の大きなシンボルがない。
 - いろいろな観光資源がそこそこそろっているが、協体制度が整っていない。
 - JR玉名駅前が寂しい。
 - JR玉名と新玉名駅が離れている。
 - バスが使えない。
 - 車がないと生活しづらい。

【合併によって拡大した観光地】

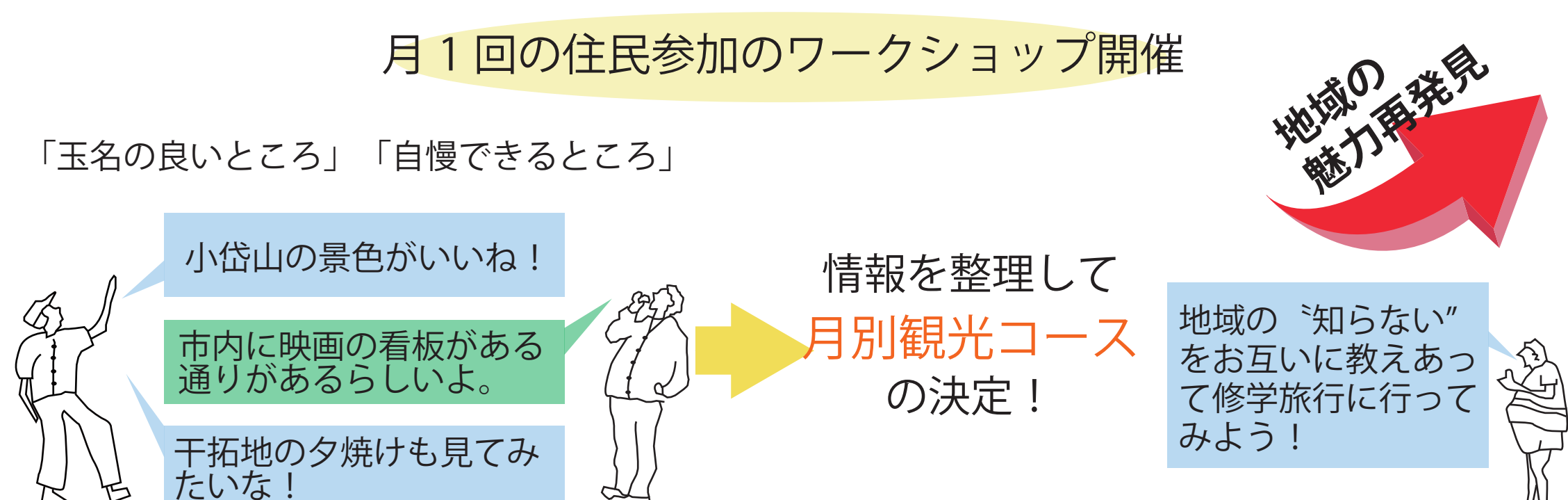
2005年に隣接する岱明町・横島町・天水町と合併することにより、新市制による玉名市となった。天水温泉や潮干狩りなど、地区ごとにある観光資源は豊富であり、その資源を使った旧4町の地域間交流を図る必要がある。



玉名温泉や玉名ラーメンなどの豊富な観光資源を結びつけ「宿泊して遊びに行きたい観光都市」を目指すため、大人の修学旅行を提案する。

大人の修学旅行とは・・・？
魅力ある地域の情報を集約して協力し合いことで、地域住民が玉名に誇りを持ち、観光客が玉名の生活文化体験などを通して学ぶ、地方中核都市の新しい着地型観光を目指す。地域資源や文化を繋ぎ、再構築することで玉名市の資源がまるごと観光のコースになっていく

月別コースの作成
既存のパンフレットでは、花火大会やしょうぶ祭りなどの季節限定のものも多く、季節外れになると期待外れの観光になってしまうことも多い。この状況を改善するために、月別の観光コースを設定する。月別に観光スポットを選定し、お勧めのコースとして作成する。季節の植物や食材が堪能でき、季節ならではの遊びを玉名全域でまとめることで玉名の一体感を創出する。



観光ケアプランナー
観光客に対して事前に観光コースを提案することができる人材の育成。季節に合った観光コースの提案やガイドを紹介する。

学生の地域力向上
地域観光ガイドの立ち上げや月別観光コースの作成時に高校生や大学生に参加してもらう。

玉名の魅力を見つけてもっと玉名のことを好きになろう！
企画を学生で立ち上げて自分たちで運営するんだ！

情報発信
市街地の4地区を中心に観光資源やガイドの情報を収集し、お互いに紹介し合えるように情報をまとめる。玉名の中心市街地から始まった情報収集活動が全域に広まり、観光客に興味を持ってもらえるようなPR活動を行えるようになる。

4地区の協力
新しい魅力の発見
ガイド育成による地域力向上
玉名全一丸となつた情報発信

修学旅行の基盤整備

①パーク・アンド・ライド
日常的に自転車に乗る週間を促し、運動不足を解消する。自動車観光エリアの中心にアクセスし、そこから自転車に乗って観光エリアを散策できるようにする。

②歩道の整備
観光エリアの周辺を歩いて観光したくなるように歩道や街頭、緑地など整備する。適切な距離に休憩所やトイレの設備する。

③観光案内の標識
歩いたり自転車で乗ったりして行きたくなる標識を設置する。トイレや休憩所の看板も分かりやすくする。

期待される効果

①玉名市民が玉名をもっと好きになる
玉名にはこんなに素敵なところがあるんだ！

②地域間交流
地域間で大人の修学旅行を実施することで、地域交流を図る。

③健康増進
サイクリングやウォーキングで玉名を散策したくなる！

④口コミ広がる玉名の魅力
玉名は温泉やラーメンだけじゃないね！
次は友達を連れて来よう！

